

アクティオ杯 ビーチバレージャパンカレッジ2024 第36回全日本ビーチバレーボール大学選手権大会

開催要項

主催	公益財団法人日本バレーボール協会 一般財団法人全日本大学バレーボール連盟 一般社団法人日本ビーチバレーボール連盟
主管 後援	ビーチバレーボール・ジャパン・カレッジ2024実行委員会 川崎市、公益社団法人川崎港振興協会 一般財団法人神奈川県バレーボール協会 神奈川県ビーチバレーボール連盟 川崎市バレーボール協会 朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社 公益財団法人川崎スポーツ協会
大会冠協賛 協賛	株式会社アクティオ オリエンタルウィッチーズ オフィシャルボール (株) ミカサ (株) モルテン

I、大会日程

- 開催期間 2024年8月6日(火)～8月8日(木) 3日とも雨天決行
- 会場 川崎マリエン ビーチバレー場
- 開閉会式 開会式は行わず、表彰式のみ試合終了後に実施
- 代表者会議 場所：未定
- 抽選会 予選グループ戦：締切完了後、実行委員会が行う。
決勝トーナメント：予選グループ戦終了後に行う。
- 試合開始時間
8月 6日(火) 第1試合 9:30～
第7試合 13:30～
7日(水) 第1試合 9:30～
第6試合 13:30～
8日(木) 準決勝 10:00～
3位決定戦 12:00
決勝 14:00～
- 表彰 全試合終了後 川崎マリエン ビーチバレー場にて行う。
<表彰> 1位 全日本大学バレーボール連盟杯、表彰状 金メダル
2位 表彰状、銀メダル
3位 表彰状、銅メダル

II、本大会参加資格

1、ペア参加資格

以下の条件を満たしていること。

- 2024年度一般財団法人全日本大学バレーボール連盟に登録されていること。
- JVA個人登録(MRS)の登録者であること。
- 出場ペア数は1大学男女各2ペアまでとする。
- ペアは同一大学であること。
- ペアの一人が日本国籍を有すること。

2、参加ペア数

男子32ペア 女子32ペア

【基本枠】

{男子} 北海道：＜2＞ 東海：＜3＞
東北：＜2＞ 関西：＜6＞
北信越：＜2＞ 中国：＜2＞
関東：＜7＞ 四国：＜2＞
九州：＜2＞

【前年度ベスト4学連枠】

関東：＜3＞ 関西：＜1＞

{女子} 北海道：＜2＞ 東海：＜3＞ 関東：＜3＞ 関西：＜1＞
東北：＜2＞ 関西：＜6＞
北信越：＜2＞ 中国：＜2＞
関東：＜7＞ 四国：＜2＞
九州：＜2＞

Ⅲ、競技・審判

1、競技規則

2024年(公財)日本バレーボール協会2人制ビーチバレーボール競技規則による。

1) 監督のベンチ入りは認めるが、下記のいずれかの資格を有する者とする。

(公財)日本スポーツ協会

コーチ1、コーチ2、コーチ3、コーチ4

2) 監督の途中参加(遅刻)が予想される際は試合前に審判・学連委員にあらかじめ申し出ること。途中参加はその都度できるが、再入場はできないものとする。

(但し、監督は副審に許可を取ってセット間にサインをし、次のセットから監督としての役割ができる。)

3) 試合中に競技者が負傷した場合は、チームタイムアウト後に、出血を伴う負傷には『メディカルタイムアウト(MTO)』として、出血を伴わない負傷には主審が外傷性の事象が起きて負傷したと判断した場合のみ事象ごとに『リカバリーインタラプションタイムアウト(RIT)』として、最大5分の治療を行うことが許可される。外傷性の事象が起きていない場合や既存の負傷箇所(持病等)の治療は許可されない。また、同一の負傷をRITとして再度治療することはできない。テクニカルタイムアウトやセット間は遅延が無い限り治療を行うことができる。負傷した競技者が回復しない場合はそのペアを不戦敗とする。

2、ペア構成

選手は2名とする。

※但し補欠選手として1名の登録を認める。変更は8月5日 18時までとする。

※正規選手の怪我や病気の場合に限り補欠選手が出場を認める

3、競技方法

試合形式

1) 予選グループ戦：4ペア×8グループ、3ペア勝ち上がり
28点1セットマッチ(ノーキャップ)

2) 決勝トーナメント：24チームシングルトーナメント

1.2回戦=28点1セットマッチ(ノーキャップ)

準々決勝以降=3セットマッチ(1.2セット目は21点、3セット目は15点)

(いずれもノーキャップ)

4、競技日程

1日目：予選グループ戦

2日目：決勝トーナメント1、2回戦、準々決勝

3日目：準決勝、3位決定戦、決勝戦

5、試合使用球

- 1) 本大会は、男子（株）ミカサ製(BV550C-WYBR)、女子（株）モルテン製(V5B5000)を使用。
- 2) 本大会は、1 ボールシステムで行う。

6、競技に関する設定時間

- 1) 前の試合終了5分後にコイントスにはいる。
※但し、準々決勝、決勝戦、3位決定戦は前試合終了後40分後にコイントスにはいる。
- 2) 前試合終了から次のコイントス開始までの具体的な時刻は学連委員、または審判員から該当ペアに通知する。
- 3) ペアが正当な理由なしにプロトコール終了までに競技場に現れない場合は、不戦敗を宣告される。その為、会場には余裕を持って到着しておくこと。また、試合の進行状況によっては、コートを変更して行う場合もあるので、他のコートの進行状況にも注意しておくこと。

7、公式練習

- 1) 公式練習は試合開始前に試合が行われるコートで、合同5分間の公式練習が与えられる。
- 2) 公式練習には、有効に登録された監督以外の参加は認めない。
(補欠選手は認めないものとする。)

8、競技中断

- 1) ペアは1セットにつき1回のタイムアウトが認められる。
- 2) 予選グループ戦及び決勝トーナメント1, 2回戦ではテクニカルタイムアウトは実施しない。
※天候によっては審判の判断によりテクニカルタイムアウトを実施する。
- 3) テクニカルタイムアウトは第1・2セットで両ペアの得点合計が21点に達したときに30秒間のテクニカルタイムアウトが与えられる。
- 4) 試合中に競技者が負傷した場合、その競技者に1試合につき1度だけ、最大5分間のメディカルタイムアウトが与えられる。負傷した競技者が回復しない場合はそのペアを不戦敗とする。

9、競技者の服装

- 1) 2024年度（公財）日本バレーボール協会競技要項による「ユニフォーム」に準拠したものを着用すること。
※「Beach Volleyball Uniforms Regulation」をよく読むこと。
- 2) 競技者のスタイルは、形状、長さ、色が、同形・同色のものを着用しなければならない。
- 3) 男子はショーツの裾が膝上以上でタンクトップを着用すること。また、女子についてはインドアのユニフォームの形式でも良い。
- 4) ナンバーはユニフォームの前面（胸）と背面に表記すること。ユニフォームにナンバーが入っていない場合は腕に大きく明記すること。
- 5) 大会初日のユニフォームチェックを通過しても、プロトコールのチェックの際に規定を満たしていなければ没収試合とする。
- 6) 砂の温度が非常に高くなる恐れがあるため、サンドソックスなどの使用を適宜認める。
- 7) ユニフォームに広告を表記する場合は、事前に（公財）日本バレーボール連盟競技要項による「ユニフォーム広告に関する規定」に沿った申請をする必要がある。
※申請については一般財団法人全日本大学バレーボール連盟が責任をもって申請するため必要書類を学連事務所に郵送すること。
- 8) 今大会は大会冠協賛企業があるため、それ以外の広告の露出を避けること。
- 9) 他大会などで配布されたユニフォームは使用しないこと。
- 10) 表彰式の際、女子の選手はTシャツ・短パン又はズボンを着用すること。

10、当日エントリー

受付時間内に選手は、受付（ユニホームチェックを含む）を済ませること。

1日目はユニフォームチェック終了後代表者会議を行うので、体育館に集まってください。

- | | |
|-------------------|---------|
| 1日目：第1試合のチーム | 9：00まで |
| 第7試合以降 | 13：00まで |
| 2日目：第1試合～第4試合のチーム | 9：00まで |
| 第6試合以降 | 13：00まで |
| 3日目：9：30まで | |

11、コート開放時間

今大会は、コート開放時間を設ける

※下記の時間以外は認めないので、よく確認すること。

8月5日	コート時間
関東学連	14：00から15：00
北海道、東北、北信越、東海、中国、四国、九州学連	15：00から16：00
関西学連	16：00から17：00
8月6日、7日	8：30から
8月8日	10：00から

12、学生役員

- 1) ラインジャッジ2名は参加ペアの分担で行う。(得点表示に関しては最終試合のみ)
- 2) グループ戦：試合を行っていないペアが行う。
トーナメント戦：第1試合目は第3試合目のペアが行う。第2試合目以降は敗退したペアが次の試合のラインジャッジを行う。
- 3) 準決勝及び決勝戦は学連スタッフが行う。
- 4) パレオの着用は認めない。ハーフパンツ等を着て行うこと。
 - ① 共通注意事項 担当する試合のプロトコールまでに記録席に集合すること。
 - ② ラインジャッジ 審判の一員として正確なジャッジをし、途中交代は出来ない。

IV、大会申込手続き

1、エントリーについて

締切り日【2024年7月19日（金）必着】

※エントリー届を提出し、受付後の変更はどのような理由があっても、一切認めないため注意すること。

※各ブロック予選で使用したエントリーを送付すること。

2、大会申込必要書類

※エントリー提出にあたり、開催要項を熟読し了承の上で書類を提出すること。

- 1) 各ブロックごとにまとめて行う。
 - 2) 今大会のエントリーは各ブロック予選で使用したものをそのまま郵送すること。
※JVA MRS 登録番号を必ず記入すること
 - 3) 参加申込書 Excel 形式について
項目に従いデータを入力し、Excel データのまま送付すること。
<必ず、カラー顔写真を張付すること>
※補欠選手がいる場合は必ず記入し記入漏れがないようにする。
連絡先は携帯電話番号を記入すること。
 - 4) 写真について
 - ①不鮮明、ふざけた写真は撮り直しとする。
 - ②選手の顔がはっきり見えるように撮影すること。
 - ③華美な服装や装飾品を着用しないこと。
 - 5) 一般財団法人全日本大学バレーボール連盟の登録原簿のコピー（登録選手が載っているもの）
 - 6) 振込明細書（参加料）のコピー
- ※（3）（6）に関してデータで下記のアドレスに送付すること。

6) 申込先

〒101-0035
千代田区神田紺屋町46 風月堂ビル405号
一般財団法人全日本大学バレーボール連盟
ビーチバレーボール担当 山之内孝輔 宛
メール：beach@juvf.jp

3、参加料

- 1) 1ペア10,000円
 - 2) ペア名、性別を明記すること。
(例) 男子→M〇〇ダイガク〇〇・〇〇ペア
女子→F〇〇ダイガク〇〇・〇〇ペア
- 【2024年7月19日(金)18:00】までに以下の口座に振り込むこと。**

三井住友銀行 神田駅前支店
預金種別 普通預金
口座番号 1954092
イッパンザイダンハウジンゼンニホンダイガクバレーボール連メイ
※一度振り込まれたお金は返金いたしません。

V、その他

- 1) 原則として、棄権チームが出る場合は、ブロック予選での上位ペアを出場させる。また、棄権ブロックが生じた場合は、東日本4学連(北海道、東北、北信越、関東)は関東学連が、西日本5学連(東海、四国、関西、中国、九州)は関西学連がそれぞれ窓口となり調整、補充することとするが、最終的には全日本大学バレーボール連盟が最終調整を行う。
- 2) 本大会前にエントリー選手は健康診断を受けること。選手の健康管理については、ペア及び個人の責任としてこれを受け止め、十分留意すること。
- 3) 本大会の期間中に選手が負傷した場合、応急処置手当補助は行うが、あくまで医者に見せるまでの応急処置である。それ以後の責任は負わない。
- 4) 撮影に関しては出場している大学関係者のみ認める。出場選手と撮影者本人が受付に撮影許可証を貰ってくること。
- 5) すべての日程において、大会関係者全員で会場のビーチクリーンアップ活動(清掃活動)を行うこととする。
- 6) 一般財団法人全日本大学バレーボール連盟開催要項事項違反、応援者の悪質な行為、施設の利用規則違反及び学生としてのマナー欠如等に対して、競技違反等に関する規律委員会において、処罰の対象になるため十分注意すること。
- 7) 優勝チームは全日本ビーチバレーボール男子選手権、全日本ビーチバレーボール女子選手権への出場権が得られる。
- 8) 優勝した男女各1チームは、アクティオワールドカード枠として、ジャパンビーチバレーボールツアーへの出場が決定する

本大会に関するお問い合わせ先
一般財団法人全日本大学バレーボール連盟
〒101-0035
東京都千代田区神田紺屋町46 風月堂ビル405
TEL: 03-5244-4804 (受付時間は20:00までとする)
現在、学連事務所での電話対応は行っておりません。
ご意見やご不明点に関しては、下記のメールアドレスにて申しつけ下さい。
E-mail: beach@juvf.jp
HP: <https://volleyball-u.jp>